

## 《マ行》

	植物名等	分類	内容による分類	内容	回答
1	マーガレット	草花	診断	木製プランターに植えている。花が咲き終わって花茎が枯れたようになっているが、病気ではないか。次に咲く茎は見えない。	花が咲き終わると枯れてくる。そのまま十分枯れるまで置いておくと、種子が採れる。花が終わったら摘んで、次に出てくる脇芽に花が次々と咲く。これから順次咲いていくと思う。
2	マツ	庭木	病虫害(防除)	松の芽に泡のようなものがついている	マツアワフキ。成虫は7～8月に現れ、幼虫同様吸汁する。防除はスミチオン、カルホス乳剤(劇薬)の1000～1500倍散布
3	マツ	庭木	診断	15年位になる。樹皮に青くなった所があり、心配になった。	1. コケの一種か。老松には風情があって良い。 2. 枯れる心配はない。
4	マンリョウ	庭木	植え方	庭に植えた50cm位の木を7月上旬に玄関先に移植したが枯れてしまった。どうしてか。	1. マンリョウは大きくなると移植は難しい。移植できるのは1～2年位まで。直根で細根が少ないため、移植を嫌う。 2. 鉢植えで育てて根鉢を崩さないようにして移植するののも一つの方法である。
5	マンリョウ	庭木	植え方	プランターに播き、良く発芽した。今後どのようにしたら良いか。	マンリョウは1～2年生なら移植も可能だが、本来移植が難しい植物(できればポット播きが良い)である。3月頃の移植を勧める。
6	マンリョウ	庭木	増やし方	種子によって増やしたい。どうしたら良いか。	11月以降に実が成熟する。種子を取り果肉をよく洗って鉢やトロ箱に蒔き、乾かないようにすると発芽する。花が咲くには3年以上かかる。
7	ミカン	果樹	育て方・植え方	みかんの植え方・育て方を知りたい	植穴を掘り、堆肥か腐葉土と化成肥料を混ぜあい土をして植える。支柱を立て、植穴の上に乾燥しないように腐葉土かワラを敷く。ミカンはカイガラムシがつきやすいので、スプラサイド(劇薬)やマシン油乳剤を散布して防除する。
8	ミカン	果樹	育て方	育て方を知りたい	肥料は2月、5月、9月に施す。ハモグリガやカイガラムシが発生するのでカルホス(劇薬)など殺虫剤を散布する。
9	ミカン	果樹	増やし方	接ぎ木について	2月頃つぎ穂をとり、冷蔵庫で保管し、4月に切りつぎ法でつぐ。

10	ミカン	果樹	育て方	鉢植えの育て方	大きめの鉢を使用し、2年に1回、赤玉土7・腐葉土3の土で植え替える(3月)。肥料は春と秋に1回ずつ与え、実がつけば6月に化成肥料を施す。水を切らさないよう管理し、夏に害虫防除を行なう。剪定は夏枝や秋枝をカットする程度。
11	ミカン	果樹	育て方	いつ植え替えるのか。植える方法	通常植え替えは3月。堆肥と化成を施し、地植えしたら動かないよう固定する。アゲハチョウが卵を産むので幼虫を補殺する。カイガラムシもつき易いので殺虫剤を散布し、肥料も春秋施す。
12	ミカン	果樹	病虫害(防除)	新芽が巻き、アリが登っている。	1. 新芽が巻くのはアブラムシ。アリはその分泌物を求めて登る。 2. 殺虫剤(スミチオン乳剤またはオルトラン水和剤他)を散布すること。 3. ミカンの移植も他の樹木の移植準備と同じだが、枝切りは6月には行わず、移植時に行なう。
13	ミカン	果樹	病虫害(防除)	実がかなり落ちてしまった。どうしてか。	生理落果であるか、カイガラムシによる害のどちらかと思われる。殺虫剤の散布と枝の整理が必要。
14	ミカン	果樹	剪定	今年は実が成っていない。どうしてか	昨年なり過ぎか。実を制限すれば毎年なる。肥料を施し、養分補給をする。剪定は間引き剪定が良い。
15	ミカン	果樹	育て方	どのように植えたら良いか。	苗が植えてある鉢の最低3倍位の大きさの穴を掘り、下1/3位まで、腐葉土、化成肥料と油粕を混ぜ合わせ、その上に真土を入れて鉢植えの苗を植える。土の面は最初は高めにして、水はたっぷりやり、支柱を立てておく。
16	ミカン	果樹	育て方	鉢から地植えにして育てたい。どんな点に気をつけたら良いか。	50~60cmの穴を掘り、完熟堆肥と土をよく混合して入れ、その上に土を合土して植え、支柱を立て固定する。株元に敷わらを敷き、乾燥を防ぐ。日照りが続けば水を与える。夏はアゲハチョウ・ハモグリガ等が発生するので殺虫剤を時々散布する。
17	ミカン	果樹	病虫害(防除)	ハダニの防除について	薬剤(ニツソラン、オサダンなど)を散布する。
18	ミカン	果樹	育て方	管理はどのようにするか。	防除:ハモグリガ、ハダニなどには殺虫剤の散布。 肥料:12月(元肥)3月(追肥)7月(追肥)を行なう。 剪定:間引き剪定をする。
19	ミカン	果樹	植え方	苗を植えたいが、いつ植えたら良いか。	1. 普通の苗を植えるには、3月頃が良い。 2. ポット苗(ビニールポットに植えられた苗)なら、年間を通じていつでも植えられる。 3. 地植えの苗を掘りあげて植える場合は、秋植えより春植えの方が良い。秋植えは掘り上げにより根が切られ、復元するまでに寒さ(1~2月)にあうからである。
20	ミカン	果樹	育て方	ミカンの種を播いたら、発芽し1m位に伸びた。早く実がつくようにするにはどうすればよいか。	1. カンキツ類は着花するまでに20年位の年月を要する。 2. 接木をすれば、3~5年で着果する。 3. 接木は3月頃に台木に希望の穂木を接ぐ。

21	ミカン	果樹	診断	実のついた苗を植えて3年位たっているが、花が咲かない。どうしてか。	まだ木が成熟してないため。最低でも5年位かかるので、今後施肥と整枝が必要と思われる。
22	ミカン	果樹	剪定	剪定の時期はいつが良いか。	ミカンは3月。剪定は込み合っている枝を間引く程度の剪定でよい。ミカンがなり過ぎれば摘果をして調整する。
23	ミカン	果樹	植え方	すぐ植えて良いか。今年花は咲くか。	ポットから出しそのまま植える。穴は大きく深く掘り、腐葉土を混ぜる。化学肥料はやらない方がよい。花は今年は咲かない。今年枝が伸び、夏の間十分に陽があたれば、来年6月頃花が咲く。普通は地植えして3年位は花は咲かない。
24	ミカン	果樹	病虫害(防除)	カイガラムシがたくさんついている。完全になくすには、どうしたらよいか。	小さい木なら、ブラシでこすって落とす。できないようなら、冬に石灰硫黄合剤か機械油乳剤を散布する。又、夏期には殺虫剤の散布で防ぐようにする。
25	ミツマタ	庭木	増やし方	挿木の時期はいつ頃が良いか。	3月と6～7月に行う。
26	ミニトマト	野菜	育て方	鉢に植えて育てたい。既に一番花が咲いているがどうしたらよいか。	鉢で育てるのであれば、まだ外気が低く(15度以下)なる日があるので、南側の軒下で育てた方がよい。又雨にもかけないで、水を切らさないようにする。
27	ミニトマト	野菜	病虫害(防除)	葉にエカキムシがつく。この防除法は	最近非常に多く発生している害虫で種々の作物等に発生が見られる。まず被害葉を掻きとり、農薬を散布すれば、少しは被害を少なくすることができるでしょう。
28	ミョウガ	野菜	診断	庭に植えている(約1㎡)。花が咲き出したが、このままどんどん大きくなるのか？株をもっと増やしたいが。	1. ミョウガの花は開花すると終り。従って株は増大しないから、親株のためには、採った方がよい。 2. ミョウガは地下茎で増殖するので、土を軟らかくし、腐葉土を散布してやるのが良い。場所としては半日陰が良い。
29	ムクゲ	庭木	育て方	どのように育てたら良いか。	ポットに入っているのであれば根を崩さずに植穴に入れて育てれば良い。下に腐葉土と化成を混ぜて植えると、早く大きくなる。落葉後(冬期)に剪定すれば、木は大きならず、毎年咲かせる事ができる。
30	ムクゲ	庭木	育て方	どの位大きくなるのか。	自然に育てれば、3m位の高さになるが、剪定は自由なので、好きなように剪定すればよい。花はその年に新しく伸びた枝先につく。
31	ムクゲ	庭木	育て方	どのようにして植えたら良いか。又、このまま鉢植えでもよいか。	ムクゲは庭植えの方が良い。鉢植えは1～2年に1回は植替えが必要。庭植えならほとんど手間はかからない。剪定は落葉してから、どのように剪定しても良い。新しい枝が伸びてその先に花が咲く。

32	ムラサキシキブ	庭木	剪定	7号鉢に植えたもので、3年位になる。だいぶ伸びてきたので切りたいが、どのように剪定したら良いか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 剪定は落葉しているときが良い。</li> <li>2. 剪定の仕方は、1本立ちより3～4本立ちの方が良い。</li> <li>3. 開花する時期は切らない方が良い。</li> <li>4. 3～4年に1回は植え替えた方が良い。</li> <li>5. 肥料はやらないか少量で良い。</li> </ol>
33	メロン	野菜	育て方	栽培法について(黄色種)	トンネル・キャブは、3～4月蒔き。ポットの場合は、4月下旬～5月上旬(ポリシートやキャブ利用)に植え付け。本葉5～6枚、子づるは10～12枚で摘芯。肥料は、堆肥4～5握り、油粕大さじ5、追肥として2回化成を撒く。
34	モクレン	庭木	剪定	小さくしたくて切ってしまったが、大丈夫か。	剪定は冬が主体で切り戻し剪定をする。切ってしまった所には癒合剤を塗っておく。夏は徒長枝を切る程度で良い。
35	モチノキ	庭木	病虫害(防除)	ルビーロウカイガラムシにすす病が発生。どうしたら良いか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ルビーロウカイガラムシが発生し、この虫の分泌物にすす病が併発したもの。</li> <li>2. すず病は殺菌剤で簡単に防除できる。問題はカイガラムシで年1回発生し、幼虫1匹の時は足があり歩行。その後定着し肥大し樹液を吸収する。</li> <li>3. 幼虫がふ化した時はスミチオン乳剤で効果があるが、2～3令以降は適切な薬がない。但しスプラサイド乳剤(劇薬)は効果があり夏期の防除に使われている。</li> <li>4. スプラサイド乳剤(劇薬)1500倍液にベンレート水和剤2000倍かダコニール1000の1000倍を加え散布すると良い。</li> </ol>
36	モチノキ	庭木	病虫害(防除)	木全体が黒くなったが、原因は?	カイガラムシの駆除を長年やっていなかった為、すす病になったと思われる。この場合、防除は不可能な状態の為、伐採して新しい苗を植え付けた方が良い。
37	モチノキ	庭木	診断	白い粉をつけたような葉が多くなってきた。	うどんこ病が発生したと思われる。薬剤散布が必要。
38	モッコク	庭木	病虫害(防除)	ハマキムシのよい防除法はないか。	発生初期に薬剤散布して防ぐより方法はない。
39	モッコク	庭木	病虫害(防除)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 葉をとじる虫がいる。</li> <li>2. 剪定したいがいつが良いか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 葉を綴じるのはハマキムシ。少なければ手で潰す。多ければスミチオン乳剤1000倍液を散布。</li> <li>2. 庭木の剪定は6月と10月。花の咲くものは、10月の剪定は軽く徒長枝を除くのみ。</li> </ol>
40	モッコク	庭木	病虫害(防除)	葉が綴じられているが、何か。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ハマキムシ(モッコクハマキ)の幼虫が葉を綴じ合わせている。中に幼虫がいて葉肉を食べて成長し成虫となる。</li> <li>2. 防除は綴じた葉の上から手で潰す。葉を開くと虫が落下して捕まえられない。葉の散布はカルホス(劇薬)・DDVP(劇薬)・スミチオンなどを1週間置きに3回防除すれば防げる。</li> </ol>
41	モッコク	庭木	病虫害(防除)	ハマキムシに困っている。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ハマキムシの防除のポイントは成虫の発生を確認することが基本となる。幼虫で越冬し、4～5月上旬に第1回成虫発生、産卵ふ化まで2週間位。従って5月下旬～6月上旬が第1回防除適期である。</li> <li>2. 薬剤は常用が望ましい。要は綴じた幼虫に薬が届くように十分丁寧に散布すること。</li> </ol>

42	モミジ	庭木	剪定	大分大きくなってしまったので、小さくしたいがいつ切ったらよいか。	1回目は枝先が、葉が濃くなってきたら先を半分位切っておき、後は冬の早い時期12月中に刈り込むようにする。遅れると枝が枯れてしまう。
43	モミジ	庭木	増やし方	30年位の木であるが、最近枯れ枝が多く、カミキリムシも多い。どうしたらよいか。	枯枝の原因は主にカミキリムシによるもの。根の枯れは紋羽病の場合もある。増やすには種子か接木が多いが、挿木も管理が良ければできる。
44	モモ	果樹	病虫害(防除)	縮葉病の防除	薬剤を散布する。 石灰硫黄合剤(7倍)を発芽前に散布 キノドー水和剤(500~800倍)を発芽前開花直前に ベフラン液剤(250~500倍)を休眠期に
45	モモ	果樹	病虫害(防除)	昨年、葉が縮れて風船状になり、大被害を受けた。消毒したいが、今(3月)でもよいか。	暖冬で葉が早めに動き出し、時期としては少し遅く、効果あるか不明だが、とりあえず直ぐに薬剤散布した方が良い。
46	モモ	果樹	植え方	開花中だが、移植は今(3月)でもよいか。	モモの移植は、秋落葉してからが良い。(休眠中)